



あんど



国政に学ぶ。国会議事堂議員視察を終えて

高市早苗総務大臣室にて。

平成27年 第4回12月定例会

年頭のあいさつ	2
第4回12月定例会 審議案件（町長提案：議案・報告）	2
委員長報告（付託案件）	3
議員派遣・研修報告	4
一般質問（6名の議員が登壇）	5



年頭の御挨拶

安堵町議会議長 森田 瞳

新年あけましておめでとうございます。

町民皆様におかれましては、輝かしい新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。平素から町政並びに町議会に對しまして、あたたかいご理解とご支援をいただき、心から感謝申し上げます。

議長と致しまして、新任議員共々十名の議員により、新たなスタートを切らせていただき昨年の定例会も皆様方のご協力により無事終了することができました。

さて、現在、わが国では、長引く景気の低迷や少子高齢化及び、人口減少問題等の諸課題が山積みで、早急に取り組まなければならない状況であります。当町におきましても、同様の状況と考えられ特に、地域経済の活性化及び少子高齢化による人口減少等、町政課題の解決のため、町民皆様の声を大切にまた真摯に受け止め安心・安全にくらせるまちづくりに向かって、議会議員として職務を全うしていかなければなりません。住民の皆様の深いご理解を賜りますようお願い申し上げます。

また、本年は、安堵町制30周年を迎える大きな節目の年で、4月23日の式典を始め、記念行事の開催を町民の皆様と共に、明日の安堵町をより深く考え夢ある安堵町の実現のため邁進してまいりたいと考えます。

結びに、皆さまにとって平成28年が素晴らしい年となりますことを心からご祈念申し上げます、議会を代表し新年のごあいさついたします。

平成27年12月定例会

審議案件

《町長提案》

専決処分（補正予算）

○平成27年度安堵町一般会計補正予算（補正第5号）

〔満場一致 承認〕

歴史民俗資料館管理運営費の増が生じたため

・補正額 65万1千円

・歳入歳出総額

30億3972万1千円

専決日：平成27年10月29日

人事案件

○安堵町固定資産評価員の選任

〔満場一致 同意〕

北田秀章氏（大和郡山市池之内町32番地の6）を新たに選任することに同意

条例

○安堵町個人番号の利用及び特定個人情報提供に関する条例を制定

〔満場一致 可決〕

行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の施行に伴い、町が個人番号を利用し、特定個人情報提供するために、必要な事

した。

施行期日：平成28年1月1日

○安堵町税条例の一部を改正

〔満場一致 可決〕

地方税法の一部を改正する法律、政令、省令が公布されたことに伴い必要な改正を行いました。

施行期日：平成28年1月1日

○安堵町国民健康保険税条例の一部を改正

〔満場一致 可決〕

行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の施行に伴い、個人番号利用に関する必要な改正を行いました。

○安堵町介護保険税条例の一部を改正

〔満場一致 可決〕

行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の施行に伴い、個人番号利用に関する必要な改正を行いました。

○安堵町消防団員等公務災害補償条例の一部を改正

〔満場一致 可決〕

被用者年金制度の一元化等を図るための厚生年金保険法等の一部改正に伴う非常勤消防団員等

に係る損害賠償の基準を定める政令が改正されたことに伴い所要な改正を行いました。

その他

○山辺・県北西部広域環境衛生組合の設置

【満場一致 可決】

ごみ処理に関する事務を共同処理するため規約を定め一部事務組合を設置することについて、地方自治法第290条の規定による議決。

予算

○平成27年度安堵町一般会計補正予算(補正第6号)

【満場一致 可決】

- ・補正額 1億671万3千円
- ・歳入歳出総額 30億5643万4千円

○平成27年度安堵町国民健康保険特別会計補正予算(補正第2号)

【満場一致 可決】

- 一般被保険者療養給付費及び高額医療費の支出が増えたことにより平成27年度予算に不足が生じるための補正
- 一般被保険者療養給付費 1億0400万円
- 一般被保険者高額療養費 2400万円

- ・補正額 1億2800万円
- ・歳入歳出総額 1億2172万4千円

○平成27年度安堵町下水道事業特別会計補正予算(補正第1号)

【満場一致 可決】

下水道事業での高金利地方債(元金)の繰上償還を行い地方公営企業の健全化を図るための補正公債費繰上償還金元金

- 公債費繰上 1332万3千円
- ・補正額 251万円
- ・歳入歳出総額 1583万3千円

3億1103万3千円

選挙

○安堵町選挙管理委員及び補充員の選挙

安堵町選挙管理委員及び補充員の任期が平成27年12月21日をもって満了するため、地方自治法第182条の規定に基づき議会において、選挙管理委員及び補充員の選挙を行いました。

選挙の結果
選挙管理委員

- 山本 弘氏
- 山本 博嗣氏
- 谷野 益宏氏
- 富井 忠雄氏

補充員

- 第一順位 莊司 光弘氏
- 第二順位 平井 正廣氏
- 第三順位 西川 正己氏
- 第四順位 増井 勝美氏

以上8名の方が安堵町選挙管理委員及び補充員に当選されました。

任期…平成27年12月22日～平成31年12月21日まで

《議員提案》

委員会報告

総務産業建設常任委員会

委員長報告

委員長 植田 英和

総務産業建設常任委員会に付託された二案件について審査した結果を報告します。

①担当理事等から付託議案について説明を受けたあと、質疑に入り各委員より活発に質疑された、議案第2号…安堵町個人番号の利用及び特定個人情報情報の提供に関する条例の制定について、個人番号の取り扱い、厳密に管理し責任を持って保管し、個人情報情報の外部への流出がないよう付記することで、採決の結果、全会一致で原案どおり可決すべきものと決しました。

②治安維持法犠牲者国家賠償法(仮称)の制定を求める陳情書について、治安維持法により弾圧を受けた人々に対して謝罪と賠償を行うよう、意見書を提出することに全会一致で採択すべきものと決しました。

文教厚生常任委員会

委員長報告

委員長 浅野 勉

文教厚生常任委員会に付託された案件について審査した結果を報告します。

担当課長から付託議案について趣旨・目的の説明を受けたあと、各委員より「合理化推進特別措置法」の関係も含め、活発な質疑及び意見がありました。

慎重に審議を行い、採決の結果、議案第7号…山辺・県北西部環境衛生組合設置について、全会一致で原案どおり可決すべきものと決しました。

発議

○治安維持法犠牲者国家賠償法
(仮称)の制定を求める意見書
について(要旨)

治安維持法が制定された
1925年から廃止された
1945年までの20年間に政党
労働組合、農民組合、宗教団体
等をはじめ、平和主義者、知識人、
文化人など数十万の人々が逮捕・
送検され、奈良県でも水平社運動
の活動家をはじめ数百名の人々
が逮捕・拷問・投獄されました。

日本が敗戦にあたりポツダム
宣言を受諾したことにより、こ
の法律によって有罪判決を受け
た人々は「将来二向ケソノ刑ノ
言渡ヲ受ケザリシモノト見做ス」
とされました。

諸外国では、今も戦犯を追及
し、犠牲者に謝罪し賠償を行っ
ています。

以上地方自治法第99条の規定
により意見書を提出する

平成27年12月15日

【意見書提出先】

内閣総理大臣 殿
法務大臣 殿
総務大臣 殿
財務大臣 殿

議員派遣・研修報告

期間…平成27年10月27日～28日
派遣・研修地…国土交通省及び
国会議事堂、総務省
目的…(一日目)遊水地(予定)
事業の早期実現に向けての要望
書の提出

(二日目)政治の現場に直に触
れることにより今後の議員活動
において能力等の涵養をはかる。

現在、安堵町が直面している
積年の課題である大和川水系遊
水地建設について、総務産業建
設常任委員会並びに文教厚生常
任委員会、町長及び担当課と共
に、国土交通省水管理・国土保
全局長へ、安堵町の内水被害解
消のため、遊水地事業早期実現、
工事着工を願いたく、要望書を
提出しました。

また、政治の現場に直に触れ
ることにより、今後の議員活動
において能力等を養う意味で、
国権の最高機関である国会議事
堂衆議院の視察を行いました。

そして、総務省において、災
害応急対策について、消防庁国
民保護防災部防災課応急対策室
長から研修を受け、議員一同有
意義な研修に望みましたことを、
報告いたします。

国土交通省の局長
に要望書提出▶



◀消防庁にて研修を受講

トップマネジメントセミナー

「人口減少社会に対応した行政運営」
受講報告(要旨) 増井敬史

期間…平成27年11月12日～13日

場所…全国市町村国際文化研究所
(参加者157名)

講義①…元岩手県知事・元総務大臣
増田寛也氏「人口減少社会における
これからの行政運営」

昨年5月の「増田レポート」は人
口減少問題の見える化をした。

日本の総人口は、中位推計で
2050年に9708万人になる。
人口減少を緩やかにして安定させる
必要がある。

若年層中心の三大都市圏への人口
流入や、晩婚化・晩産化・少子化に
よる低出生率が人口減少の原因であ

る。

出産・子育て環境を整備し、働く
場を作るといった人口減少対策が、自
治体の当面の課題である。市町村で、
結婚の大切さを発信し続ける地道な
努力が必要である。

講義②…島根県邑南町長 石橋良
治氏「日本一の子育て村を目指して」

平成23年から「0歳から18歳まで
の児童人口を1800人」にするとい
う数値目標を掲げ、「第二子以降
の保育料無料化」「中学校卒業まで
の医療費無料化」等の子育て世帯の
経済的負担を軽減する施策を実施し
「日本一の子育て村推進計画」に取
り組んだ。

その結果平成17年度85人減の社会
動態が、平成25年度20人増となり、
過去5年間を平均した合計特殊出生
率は2.2で平成25年は2.6となった。

町長の情熱と全庁一丸となった取
り組みに深い感銘を受けた。

講義③…法政大学名誉教授 岡崎正
之氏

「人口減少社会に立ち向かう地域
経営を考える」

人口は人口構成等の「人口の質」
に着目すべきである。定住人口の発
想から脱却し、定住から交流・関心
人口に発想転換する必要がある。地
域での核となる人財を発掘して活性
化を図る施策を実施することが重要
である。



福井保夫議員

『中学校スポーツクラブの生徒への食育指導について』

問 高校でもクラブを続ける生徒への食育指導をしているか伺う。

答 教育長 中学校では、食育を教育課程に位置づけ、4月より実施している学校給食の時間をはじめ、家庭科や保健体育の教科学習、総合的な学習の時間において食育指導をしている。本格的な成長期を迎える1年生に、福祉保健センターで、体脂肪、足底圧、握力、咬みあわせの力等を測定し、自分の体をよく知る活動からはじめ、骨の発育、望ましい体温維持のために必要なバランスの良い食事の重要性についての学習をしている。運動クラブの生徒に特化した食育指導はしていない。

福井 高校では運動クラブに所属するために、身長マイナス100の体重を理想としている。特に米飯を主体とした食事が見直されている。今後、教育委員会として、スポーツの振興に向けた食育についてどのように考えているか。

答 教育長 食に関する問題は家庭が中心に担うものですが、保護者が子どもの食生活を十分に把握し、管理していくことが困難になってきている。こうした中、福井議員の貴重な提案も参考にしながら、家庭への積極的情報発信による啓発も含め、学校・家庭・地域が連携して次代を担う子どもの食環境の改善に努めていく。

福井 高校でスポーツをする生徒は勿論の事、一般生徒にも米飯をしっかりと食べさせ強い体をつくるよう指導してくだわい。



増井敬史議員

『笠目新家地区の下水道整備促進について』

問 公共下水道整備は、第四次安堵町総合計画では、平成29年度までの完成を目標とするとなっています。笠目地区の下水道整備率は43.9%となっており、他地区がほぼ完了しているのに比べ著しく低くなっています。笠目新家地区の下水道整備は平成何年に完了するのでしょうか？

答 上下水道課長 笠目新家地区の公共下水道整備を行うため、平成26年3月に安堵町・斑鳩町双方で協定書を締結し、平成26年度より供用開始可能区域から順次整備を進めているところでございます。

現在の見通しでは、平成31年度の完了を目処に整備を進めております。ただ、桃源住宅を含む斑鳩町目安地区につきましては、平成29年度の事業認可見直しで認可区域に入れるという斑鳩町の方針でございます。引き続き早期の整備

を働きかけ、斑鳩町の事業の進捗状況を見据え、連携を図りながら早期の整備完了に向けて努力してまいります。

問 斑鳩町の下水道課長によりますと、昨年3月の協定書締結により接続箇所が決まり、平成30年度からの事業区域に入っていると確認しております。

斑鳩町の平成30年度の工事施工に合わせ安堵町の下水道の整備計画を進めて頂きまして、一年でも早く前倒して工事施工するようお願い致します。

また、富雄川のや鳥橋から斑鳩町に行くメイン道路から北側の公民館のある地域につきましても、接続箇所の工事が完了していますので、一日も早く工事施工をお願い致します。

答 上下水道課長 鋭意努力してまいりますので、これからよろしくお願い致します。

【その他の質問】

「震災に備えたまちづくりについて」
「防災訓練と避難誘導訓練について」
「地方創生の一環としての『道の駅』の設置について」



中本 幸一 議員

『遊水地の設置について』

問 大和川水系河川整備計画において、国の直轄事業として、安堵町内に大規模な遊水地が計画され、県もこの事業に協力し、内水被害対策を実施する事を明確にされています。安堵町議会におきましては、先般、過去の度重なる内水被害を鑑み、この事業の早期着手について、国土交通省水管理・国土保全局長に要望したところであり、私は、この事業実施については、対象地区の住民全員が団結し心を一つにし、加えて地権者の深い理解を得て協力いただくものであると考えます。つまり、総論賛成、各論反対ではこの事業実施は非常に難しいと考えますが、安堵町としてはいかが考えかお伺いいたします。

答 産業建設課長 本町において国直轄の遊水地設置計画があり、その着手の前段としての環境調査を実施されており、また、内水問題についても先の県議会で荒井知

事が確実に実施していくと明言されておられます。本町が過去より悩まされております内水被害が近い将来解消されることは非常に喜ばしいところでございます。しかし、この事業の推進に当たりましては対象地区の住民、特に地権者や農業従事者の方々のご理解ご協力が絶対条件となっております。内水被害の解消には賛成、土地の提供には反対と言った態度の方が多く存在すればこの事業実施は困難となるとしてまいります。近く実施されると思われ、地元説明会、地権者説明会等におきましては国、県、町の三者連携を密にし、その必要性を慎重かつ丁寧に、また、詳細に説明すべきものと考えております。

中本 町におかれましては、事業完了後の遊水地の出水期以外の有効利用につきましても十分に議論をされ住民にとって「協力して良かった」と思われるような管理をされるようお願いし質問を終わります。

その他の質問

「安堵町観光開発・観光振興について、今後の方向性を問う」



田中 幹男 議員

『マイナンバー制度について』

問① 通知書の発送状況と全国で84万通といわれる返還状況、当町ではどうなのかお聞きしたい。

問② 活用する行政にとつては、極めて効率的なツールとなっております。けれどもこれを受ける町民にとつてはほとんどメリットはありません。そこで四つの危険性について認識を問いたい。

答① 住民課長 通知カードの作成、発送等については、地方公共団体情報システム機構が行うこととなっておりますが、当町といたしましても、発送時期等を住民の方々にお知らせする必要があります。町のホームページ・安全安心メール等により住民周知を図ってまいりました。

平成27年11月20日時点の発送件数は、3千439件、7千690人、また、平成27年11月20日時点

の当町への返還件数は、221件331人でございます。

答② 総務課長 四つのリスクについては、地方自治体は、リスクが発生しないよう最大限の努力をしていく義務があり、当町としても慎重に対応してまいりたいと思います。

田中 住民としては、個人情報情報が漏出するのではないかとということや犯罪も多く起きています。国の業務だからやれと言うことだけでは、なかなか進まないのではなからうかと思いますが、返還221件331人にのぼっている問題での対応をお聞きしたい。

答 住民課長 郵便局から不在文書が返還され次第転送が可能な普通郵便で案内文書を送付し、役場の窓口で受け取って頂く予定でございます。それでも受け取りに來られない場合、一応三ヶ月保管した上で、破棄処分とさせていただきます。

その他の質問

「障害者年金支給停止問題について」



島田正芳 議員

『少子化対策について』

問 少子化対策には色々な方法が検討されておりますが、その中で不妊治療を受けなければならぬ若い世代の夫婦のために、高額な治療費の一部負担を安堵町では出来ないだろうか？がんばる世代を後押しすることで少子化対策および地域活性化に繋がるのではないかと？

答 健康福祉課長 少子化対策の充実には安心して子どもを生み育てる環境の推進が必要だと考えております。現在本町では、子どもが健やかに生まれ育つ安堵する町をめざし、妊婦届出をされた方全員に面談を行い、妊婦の訪問指導を実施しております。また、経済的負担の軽減のため妊婦健康診査の公費負担を実施しております。不妊治療費の助成については、妊娠を望みながら不妊に悩む家庭にとって経済的負担の軽減を図

り、不妊治療を積極的に始める後押しになると考えます。安堵町で新生活を始めたい、いつまでも暮らしたい魅力ある町づくりを推進するため不妊治療費の助成の実現に向けて前向きに考えております。

島田 不妊治療費の助成は奈良県内では実施されていますか。

答 健康福祉課長 不妊治療には、一般不妊治療と、特定不妊治療があり、奈良県では特定不妊治療の一部を助成しております。一般不妊治療については、県内10市町村が助成を行っています。

島田 ありがとうございます。生駒郡内では斑鳩町、三郷町が実施されておるようです。安堵町においても早い時期に不妊治療費の助成の実施を切望いたします。



浅野 勉 議員

『町制30周年基本構想について』

問① 来年度の町制30周年の記念すべき年を迎えるにあたり、基本構想と主要施策において、更に継続強化・推進拡大を目指すための事業計画と重点施策について伺います。

答① 総合政策課長 平成24年4月に「第4次安堵町総合計画」を策定し多くの事業を展開してきました。教育面では安堵中学校給食施設建設・開始。安全・安心なまちづくりとして町内防犯灯LED化、「緊急エリアメール」「えーまち安堵安心メール」導入。「町内全域放送設備」設置。コミュニティバス等の地域公共交通システムの運営。家賃補助や固定資産税免除制度による定住促進事業の推進。文化財保護条例の制定と安堵町の歴史文化の発掘と発信。等が主にあげられます。現在、「安堵町まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定し、さらに具体的な施策の

展開を計画しています。

問② 地方創生総合戦略について具体的な施策を伺います。

答② 総合政策課長 本町は地方創生に向けて①雇用を創出する。②人の流れをつくる。③結婚・出産・子育ての希望を叶える。④地域を連携する。以上4つの基本目標にそって本年度中に「安堵町まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定します。今後も策定には、議員の方々との協議に努めていきたいと考えています。

問③ 現在、コミュニティバスの利用者が増大していることを報告いただいておりますが、町北部地域にもバス路線拡張の要望が多く寄せられています。地域公共交通システムの更なる改善案の計画をお願いしたく思いますがいかがですか。

答③ 総合政策課長 住民の皆様が、さらに地域公共交通システムを利用しやすい方策も検討課題としていきます。

浅野 安堵町の地域創生に向けて、今後も、住民のニーズに合わせた施策の推進と実現をお願いし、本日の質問をおわります。

生駒郡各町優良
議会議員選奨式

平成 27 年 11 月 13 日(金)、生駒郡各町優良議会議員選奨式が安堵町役場 3 階大会議室で開催されました。

今年度は、郡内で 5 名の優良議会議員の方々が生駒郡議長会会長から表彰されました。

安堵町は、森田議長が、永年勤続特別表彰、中本議員・島田議員が一般表彰されました。

永年勤続特別表彰

森田 瞳 議長



一般表彰

中本 幸一 議員



一般表彰

島田 正芳 議員



議会のうづき

〈第 4 回 12 月定例議会関連〉

11 月 24 日	議案事前説明会
11 月 26 日	議会運営委員会
12 月 4 日	議員打合せ会
12 月 4 日	12 月定例会
12 月 7 日	本会議(開会日)
12 月 8 日	総務産業建設常任委員会
12 月 11 日	文教厚生常任委員会
12 月 15 日	議会運営委員会
12 月 15 日	議員打合せ会
12 月 15 日	本会議(閉会日)
12 月 18 日	一般質問日
平成 28 年 1 月 14 日	議会だより編集委員会
1 月 18 日	議会だより編集委員会

— お詫びと訂正 —

第 11 号で一部誤りがありましたので、訂正してお詫び申し上げます。

2 ページ

(補正第 3 号)

誤 非常勤消防報償費

正 消防団員退職報償費

(補正第 4 号)

誤 地域経済循環創生事業費

正 地域経済循環創生事業費

誤 住民税個人・法人分還付加算金

正 住民税個人分・法人分還付金

議会を
傍聴しませんか



安堵町議会 3 月定例会

3 月 4 日(金)開催
一般質問日は 3 月 17 日(木)
いずれも予定です。

開会予定については、
安堵町ホームページ
<http://www.town.ando.nara.jp/>
『安堵町議会』において
随時お知らせとして掲示さ
せていただいております。

お問い合わせ
☎ 57-1511(代表)
(議会事務局：内線 522)

編集後記

一語一恵

今月のテーマは『安』

新年を迎えて早一ヶ月が過ぎました。一年の中で一月は発願の月、年末の十二月は報恩の月である。また正月とは過ぎ去った一年の日々を顧みて正す月と聞いたことがあります。

さて、二月の古称は如月(着物をさらに重ね着することの意味もあるようですが、本来は「生更ぎ」で草木が更生する意と広辞苑にのっています。二月の木は「梅」。町内を散歩していますと庭先に伸びた梅の枝にちらほらと開いた花を見つけることができます。長く寒かった冬もそろそろ終わり、季節は春に向けて確実に進んでいます。

安堵町は今年 4 月に町制 30 周年を迎えます。多種多様の住民福祉のための政策準備が進められています。

昨年末に世相を表す漢字として「安」が選ばれました。「安」の文字だけではいろんな類推や解釈がひろがりますが、一文字加えて安堵という熟語になりますと「垣(堵の意味)の中で安心して住むこと。安住できる場所」という言葉が強く明確になります。

本町の地名にも表されるように先人の深い思いが受け継がれてきた歴史と文化のある安堵町の地方創生に向けて、今後も住民の皆様方と共に歩んでいきたいと思っています。これからも議員一同、町民の皆様方と共に「光輝く町づくり、住んで良かった町づくり、皆様方の願いや思いがかなう町づくり」に向けて頑張っていきます。

(机)